

中京大学広報

建学の精神
学術とスポーツの
真剣味の殿堂たれ

発行 中京大学広報部
〒466-8666
名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL(052)835-7111(代)
http://www.chukyo-u.ac.jp

学部別卒業生数

学 部	学 科	08年度	累計数
文	国文	3	5,320
	英文	1	4,883
	心理	—	4,212
	日本文	84	233
	言語表現	80	237
国際英語	国際英語	103	353
	英米文化	91	354
			707
心理			1,150
社会			6,479
法			15,931
総合政策			210
経済			6,888
経営			5,126
商	商	17	14,089
	経営	—	9,797
情報科	情報科	96	1,836
	認知科	61	1,156
	メディア科	89	638
生命システム工			255
体育	体育科	384	17,683
	健康科	107	3,772
	武道	—	1,516
短大			185
総累計			102,303

※08年度卒業生数は08年9月卒業者を含む

(人)

経済厳しい実社会へ 不屈の精神携えて



中京大学文化市民会館 で学部、大学院
合わせ3,051人が実社会へ巣立った

2008年度

卒業式

学部……2932人
大学院……119人

総合政策学部は初の巣立ち

二〇〇八年度の中京大学卒業式(学位記・卒業証書授与式は三月十九日、中京大学文化市民会館オーロラホールで午前、午後二部構成で行われ、十二学部の卒業生二千九百三十二人と大学院十二研究科の修士生ら百十九人(博士三人、修

士九十七人、専門職学位十人)が、固い決意と希望を胸に実社会へ巣立った。〇五年開設の総合政策学部は初の卒業生、二百人を送り出した。北川善学長と梅村清弘総長・理事長は、金融危機に端を発した経済、社会の混

い覚悟を求めた。北川学長は「絶対と言え、安定はない、ということ」を前提に社会を捉え、考え、おく必要があります。しかし、不安定さは新たなチャンス、の到来でもありません」と述べ、本学で培った学識と知恵を実社会で生かすよう求めた。梅村総長は「学園の母体、

乱が今後さらに深まって続くことが懸念されるため、式辞、祝辞で、卒業生らに強く

と語りかけ、試験の年に旅立つ卒業生を励ました。

卒業生らは緊張した面持ちで真剣に聴き入り、覚悟を新たにしていた。二、三階席では保護者(午前約三百五十人、午後約三百三十人)が式を見守った。

成績優秀者らに学長賞、学部長賞などの授与があった後、全員で学歌を斉唱し、式を終えた。

学 長 総長・理事長 試練への旅立ちを激励

本学の学部卒業生の累計が十萬二千三百三人となり、開設時一学部(商学部)だけ創立五十五年で十万人の大台を超えた。

学部卒業生10万人超す

創立55年で大台に

が十萬二千三百三人となり、開設時一学部(商学部)だけ創立五十五年で十万人の大台を超えた。現在、十二学部(置学部数四)に二万人、八

(八)に七万人、〇四年(同九)に九万人をそれぞれ突破。〇八年三月末(同十二)で九萬九千三百十一人を数え、十万人の大台にあと一步と迫っていた。

主な内容

- 1 卒業式/学部卒業生十万人超す
- 2 学長式辞/総長祝辞/各賞
- 3 入学志願者数/豊田市教委と連携
- 4 新任学部長・研究科長/贈る言葉
- 5 新学部学科話題/英米文化、総合政策、国際英語、現代社会/国際センターNEWS
- 6 課外活動/こども守り隊、少林寺拳法部、NEO/体育会表彰
- 7 中京大学企業セミナー
- 8 国家資格試験最終結果/同窓生が就職助言/教員免許更新講習
- 9 文化会・体育会新執行部/リーダーズキャン
- 10 公開講座(小谷実可子さん/C・スクエア)〇九年度企画展
- 11 サプリング/室伏広治選手銅メダル決定/伊藤みき選手銀メダル
- 12 文化会クラブ発表会/混声合唱団記念演奏会/在学生の学費一覧
- 13 三重中京大学ニュース
- 14 三重大学ニュース
- 15 三重大学ニュース
- 16 三重大学ニュース

式 辞

(大要)

学長
北川 薫謙虚で、職業倫理貫き
変化には学識、知恵を

卒業生諸君、皆さんの多くは社会体制が激変した時代の申し子と言えます。第二次世界大戦で確立した社会体制は一九九〇年ごろから具体的に変化を始めた。皆さんが幼少期を送った時代です。そして、一旦は安定したかに見えた社会体制は、経済危機で再び

大きく動き始めました。このような難しい時代に社会に出ていく諸君に、私が大事だと思っていることを三つお伝えします。

第一は「自分という存在を三つお伝えします。」

第二は「職業人としての自覚と倫理」を持つことです。それぞれの職業や仕事も、その面白さ、深さは短

時間では分からない、というくともよく心に留めておいてください。

もう一点は「絶対と言えない安定はない」ということです。変化を前提として社会を捉え、考えておく必要があります。しかし、そうした不安定さはまた、新たなチャンスをもたらすこともあります。中京大学で学んだ学識に加え、知恵を出してこそチャンスを生かすことが可能となるでしょう。

中京大学の卒業生は十万人を超えました。諸君も先輩に続いて、自信と、伝統ある「中京スピリッツ」の誇りを持って、新しい歴史を刻んでいってください。

第三は「職業人としての自覚と倫理」を持つことです。それぞれの職業や仕事も、その面白さ、深さは短

盛大、厳粛に
心引き締め式場を埋めた卒業生
2、3階には保護者も

2008年度 卒業式

笑顔でVサイン
世界同時不況の試験の年
胸奥にはファイト大きく

胸上げの歓声響く

後輩たちの祝福を受け
高く宙に舞う卒業生

受賞者

カッコ内は出身校)

本学は卒業式で、優秀な学業成績を取った卒業生八十八人と、スポーツ、文化、大学祭等の課外活動で活躍した卒業生六十八人らを表彰した。学業成績優秀者には学長賞、学部長賞、同窓会賞、優等賞が、課外活動で活躍した卒業生

◆情報科(情報科)神間祐太、岡・島田商業

◆学部長賞
◆文・日本文・田中結真(三重・四日市)言語表現・関麻理菜(三重・桑名西)
◆国際英語・国際英語(牧野りえ愛知・北)英米文化・長縄恵
◆総合政策 羽場文香愛知・中京大中京

◆経済 川澄亜美愛知(瑞穂)澤田夏樹愛知(緑)後藤恵理(愛知・瑞穂)和合拓也(岐阜・益田)岡部愛佳愛知(新川)後藤香織(愛知・長久手)

◆同窓会賞
◆文・日本文・田中康恵(岐阜・羽島北)言語表現・川地史子(愛知・中京大中京)
◆国際英語・国際英語(山田道江・岐阜・加納)英米文化・柳果奈(岐阜・長良)

◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆松浦幹男(三重・桑名北)◆総合政策 大隅秀明(静岡・浜松南)
◆経済 寺本有里愛知(津島)◆経営 山内恭太(大学入学生資格検定)
◆情報科(情報科)鈴木勇人(三重・四日市)認知科・米山久恵(岐阜・大垣東)メディア科・堀崎千穂愛知(半田東)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆法 松浦幹男(三重・桑名北)◆総合政策 大隅秀明(静岡・浜松南)
◆経済 寺本有里愛知(津島)◆経営 山内恭太(大学入学生資格検定)
◆情報科(情報科)鈴木勇人(三重・四日市)認知科・米山久恵(岐阜・大垣東)メディア科・堀崎千穂愛知(半田東)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆文・日本文・山田菜央(富山・高岡第二)言語表現・山脇絵衣(愛知・向陽)
◆国際英語・国際英語(吉田知示愛知・向陽)英米文化・石丸瑛二(愛知・豊明)
◆心理 早川希愛知(昭和)
◆社会 竹野内恵(香川・高松西)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

学長賞

里岐草・各務原西

◆経済 土本ゆうみ(愛知大)

◆文・日本文・山田菜央(富山・高岡第二)言語表現・山脇絵衣(愛知・向陽)

◆国際英語・国際英語(吉田知示愛知・向陽)英米文化・石丸瑛二(愛知・豊明)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆心理 早川希愛知(昭和)

◆社会 竹野内恵(香川・高松西)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆法 松浦幹男(三重・桑名北)

◆総合政策 大隅秀明(静岡・浜松南)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆経済 寺本有里愛知(津島)

◆経営 山内恭太(大学入学生資格検定)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆情報科(情報科)鈴木勇人(三重・四日市)

◆認知科・米山久恵(岐阜・大垣東)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆メディア科・堀崎千穂愛知(半田東)

◆文・日本文・田中康恵(岐阜・羽島北)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆言語表現・川地史子(愛知・中京大中京)

◆国際英語・国際英語(山田道江・岐阜・加納)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆英米文化・柳果奈(岐阜・長良)

◆心理 鈴木晃子愛知(向陽)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆社会 堀安香里(岐阜・箕谷)

◆法 林周作(富山・砺波)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆総合政策 羽場文香愛知・中京大中京

◆経済 川澄亜美愛知(瑞穂)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆澤田夏樹愛知(緑)

◆後藤恵理(愛知・瑞穂)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆和合拓也(岐阜・益田)

◆岡部愛佳愛知(新川)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆後藤香織(愛知・長久手)

◆経営 浅井達也(愛知・愛知工業大名電)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆水野裕介(静岡・静岡)

◆岡商業内藤雅彦愛知(向陽)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆伊藤成美(岐阜・加茂)

◆今井優子(愛知・宮商業)

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

◆増田貴文(静岡・岡・島田商業)

◆情報科(情報科)神間祐太

◆優等賞
◆心理 玉田佳子愛知(向陽)伊藤宏哉愛知(東邦)伊藤綾子(愛知・横須賀)村手恵里加愛知(津島高桑)とみ(愛知・高蔵寺)久野亜紗美(大学入学生資格検定)飯柴麻衣(三重・高田)安達義人(三重・晩)

祝 辞

(大要)

総長・理事長
梅村 清弘



アメリカの過剰消費に踊った虚構の経済だからでした。

顧みますと、世界恐慌直前の大正末期、学園創設者はバブル化を憂い、「一攫千金、魔類の氣風を排し、堅実たる人材を育てる」と、「真剣味」を教育理念に本学園の母体、中京商業学校を創立しました。第一回生は卒業直後、世界恐慌に直面し、奮闘しました。こんどは皆さんがその役割を担わねばなりません。その役割の重さに心が痛みますが、負の遺産を解消していく先兵として、正面からぶつかっていただきたいと思います。

皆さんは「百年に一度」と、歴史に刻まれる、試験の年の旅立ちとなりました。アメリカの金融破綻をきっかけに世界経済は一気に崩壊し、わが国は海外に依存してきた分、実体経済が大きく傷つきました。

今、皆さんは、気を引き締めていこうという気持ちにじみ出ており、皆さんなら試験を乗り越えると確信し、期待しています。

本学の教育力の高さは、ことしも皆さんが証明してくれました。国家一種法文系では二人が合格、三年連続で合格者を出したのは近隣では本学と名大だけ、国家II種行政職では四十一人が合格、名大の六十人に次ぎ、社労士などの資格取得者も五百五十七人に及び、ことしも大学全国第一位の

負の経済遺産解消へ 率先、正面から奮闘を

成績を保持しました。世界経済が泥沼に落ちたのは、モラルなき投機マネーを許した市場万能主義と

成績を保持しました。世界経済が泥沼に落ちたのは、モラルなき投機マネーを許した市場万能主義と

喜びの中 決意新たに

スーツにネクタイ結び…

旅立ちへ威儀を正して、式辞、祝辞を真剣な面持ちで聴く卒業生たち



晴れ着姿も凛々しく

贈られた花束をそれぞれ手に満面の笑顔、互いの健闘を誓って惜別へ



誉れの

(敬称略)

「業生には創立者賞、団体賞、理事長杯、創立者梅村清明体育会杯、同文化会杯が贈られ、それぞれの代表者に、北川薫学長や梅村清弘総長・理事長らから表彰状と記念品が手渡された。

創立者賞

- ◆大学祭実行委員会◆名古屋委員長 中村実(心理・愛知中京大中京)◆豊田委員長 長谷川創磨(生命システム工滋賀・長浜)
- ◆体育会◆幹事長 小谷直也(体育・愛知・豊田西)
- ◆文化会◆幹事長 窪田崇人(心理・岐阜各務原)
- ◆体育会◆新体操部 荒井稔(体育・兵庫・西宮今津)◆陸上競技部 山城美貴(体育・沖縄・中部商業吉田俊哉(体育・茨城土浦日本大)林雅紀(体育・岐阜中津商業荻原真人(体育・宮城古川工業篠崎暢哉(体育・愛知・中京大中京)◆水泳部 木村紗野(体育・愛知・愛知女子)木村真野(体育・愛知・愛知女子)白井宏幸(体育・兵庫・宝塚北鈴木魅紅(体育・大分大分雄城台佐々木学(体育・東京日本大豊山)◆ソフトテニス部 玉川裕司(体育・三重・三重横江忠彦(体育・高知・高知小津)白根真人(体育・千葉・松戸六実石川宏樹(体育・三重・三重武藤和宏(体育・岐阜・中京横江知彦(体育・高知・高知小津)◆スキー競技部 白川尊則(体育・愛知・中京大中京)◆剣道部 西口真以(体育・大阪・P.L.学園山本美祐(体育・愛知名古屋経済大市部)◆女子ソフトボール部 河内雅美(体育・愛知・星城佐々木可那子(体育・富山・滑川)北川美保(体育・滋賀・水口)◆ラグビー部 東芳正(体育・京都・伏見工業下嶋智也(体育・京都・東山堤亮太(体育・京都・伏見工業樋口智大(体育・愛知・春日井)◆スケート部 曾根美樹(体育・愛知・相山女学園)◆サッカー部 那須川将大(体育・青森青森山田森本良(体育・兵庫・滝川第二)佐藤智哉(体育・千葉市立船橋竹中康雄(体育・愛知三好伊藤竜二(体育・愛知三好森真也(体育・愛知・享栄)◆準硬式野球部 小林純也(体育・愛知・中京大中京)佐野野彦(体育・静岡・富士宮西)三山直彦(体育・福井・福井)

団体賞

創立者 梅村清明
体育会杯

創立者 梅村清明
文化会杯

◆混声合唱団

井商業薄井政博(体育・愛知・中京大中京)永田伸暁(体育・愛知・山田村田尚哉(体育・愛知・中京大中京)櫻井理規(体育・静岡・静岡松井恭輔(体育・静岡・常葉学園菊川泰宏彰(体育・和歌山・耐久館誠(社会・三重川越)陸上ホッケー部 光田修(体育・岐阜・岐阜総合学園)小坂井悠平(体育・愛知・向陽)◆自転車競技部 南拓哉(体育・和歌山・和歌山北)◆アルティメット部 澤村理順(体育・茨城・並木金下元紀(体育・福岡・福岡中央)清川由揮(体育・岡山・岡山大安寺笹辺将寛(体育・愛知・松蔭)鈴木研太(体育・愛知・松蔭)藤川明奈(体育・愛知・豊明)水上紗央里(体育・愛知・豊明)水野由惟(体育・愛知・中京大中京)福田由香理(体育・東京・中村)太田菜美(体育・愛知・岡崎北)◆空手道部 辻村梓(体育・大阪・敬愛女子)◆文化会◆書道部 饗場佑一(文・滋賀虎姫天野太輔(文・三重久居川口由来代(文・愛知・岩倉総合小池彩(文・愛知・安城東鈴木葵(経済・静岡磐田南)

'09年度入試志願者数

(人)

学 部	学 科	志願者
文	日 本 文	754
	言語表現	751
国際英語	国際英語	951
	英米文化	726
国際教養	国際教養	871
心 理	心 理	1,846
現代社会	現代社会	1,730
法	法 律	2,224
総合政策	総合政策	2,333
経 済	経 済	2,937
経 営	経 営	2,661
情報理工	情報システム工	1,004
	情報知能	308
	情報メディア工	630
	機械情報工	752
体 育	体 育 科	2,598
	健 康 科	1,150
合 計		24,226

入試終わる

総志願者2万4226人
全試験合計倍率 8.7倍

十月のAO入試から始まった本学の〇九年度入学試験は、三月十七日に一般入試と大学入試センター試験利用入試の各後期日程の合格発表を行い、全日程を終了した。総志願者は二四、二二六人だった。学科別の志願者は別表のとおり。試験区分別の志願者は、計だった。

格発表を行い、全日程を終了した。総志願者は二四、二二六人だった。学科別の志願者は別表のとおり。試験区分別の志願者は、計だった。

AO入試一三六八人
推薦入試三、二一九人、一般入試一三、七〇二人、センター試験利用入試六、八六四人、特別入試七二人。

本学の法科大学院リーガルエイドセンターは、番出口横。地域への社会貢献と法曹を目指す学生への教育支援を目的に、〇五年から無料法律相談を行っている。相談日は毎月第一、第三土曜日の午後一時から五時まで。会場は法科大学院のある名古屋キャンパスは法科大学院ホームページで。

無料の法律相談
本学の法科大学院
リーガルエイドセンター

法科大学院所属教員や、教員の所属する法律事務所弁護士が一件について四十五分かけてじっくり相談を受け、助言する。これまでの相談実績は八十件を超えている。予約制。申し込めば電話で。詳細は法科大学院ホームページで。

教員志望の学生支援など

本学、豊田市教委と連携

本学と豊田市教育委員会とは三月三日、教員志望の学生への支援や教育行政への協力などを柱とした連携書に調印し、締結した。

同市教委は教育行政の充実のため地元キャンパスを持つ大学との連携を進めている。教員志望の学生向けに調印し、締結した。

本学は豊田キャンパスの既に開講しているが、大学との連携で講座を充実させる一方、小中学校などでのラフ活動や授業のお手伝いをする学生ボランティアの人数増や大学教員による出前授業の回数拡大などを図りたい意向。

中村雅樹国際教養学部教授が第九回山本健吉文学賞(評論部門)を獲得、五月に授賞式が行われる。

同文学賞は短詩文芸の発展に尽くした山本氏を顕彰し、一年間で最良の仕事を残した俳人・歌人・詩人・



中村教授

中村 雅樹 教授に
魚目論で 山本健吉文学賞

評論家を表彰する賞。中村教授は昨年、『俳人 宇佐美 魚目』本阿弥書店を刊行。もつ俳人としても活躍して魚目の俳句の全体像と核心を明快で緻密に論じたことが高く評価された。中村教授は大学の授業は「倫理学 A・B」などを担当。俳句結社「晨」「百鳥」同人、『果敢』『解體』の句集を

橋詰洋三法務研究科長
厚生労働大臣表彰 受ける

橋詰洋三法務研究科長 職予定、5面に関連記事と(三月三十一日付で定年退職写真は、厚生労働行政

学生の皆さんへ

大麻等の禁止薬物について

一度ぐらいはなどと安易に考えず、甘い誘いにはきっぱりと拒否を—

大学生による大麻取締法違反事件が全国で相次いで発生し、マスコミでも大々的に報道されて、大きな社会問題になっています。

大麻等の禁止薬物の乱用は、勉強や労働意欲を減退させるだけでなく、平和な家庭生活の破壊を招き、社会全体の秩序をも大きく混乱させるなど、多方面に計り知れない悪影響を及ぼします。このため、大麻等の所持、乱用、売買は重大な犯罪として法律で厳しく規制されており、違反した場合は薬物事犯として懲役に処せられるなど重い処罰を受けます。

学生の皆さんは、大麻の

乱させるなど、多方面に計り知れない悪影響を及ぼします。このため、大麻等の所持、乱用、売買は重大な犯罪として法律で厳しく規制されており、違反した場合は薬物事犯として懲役に処せられるなど重い処罰を受けます。

学生の皆さんは、大麻の

持ってください。

3人に博士学位授与

課程博士

博士(経済学)

北浦 康嗣さん

37歳▽大阪大学国際公共政策研究科修士課程修了▽人的資本投資と経済成長

論文博士

博士(文学)

渡邊 信和さん

同朋大学仏教文化研究所研究員。60歳▽本学文学研究科修士課程修了▽聖徳太子説話の研究

子説話の研究

博士(心理学)

明畠 光宣さん

東海学院大学人間関係学部講師。30歳▽本学心理学研究科修士課程修了▽高機能広汎性発達障害のロールシ

持ってください。

三月末で定年退職（選択定年退職を含む）される専任教員の皆さんに、「学生に贈る言葉」を書いていただいた。

（敬称略。名前横の所属学部等は退職時）

体験重ね真実の実現を

渡辺 忠夫

◆ 国際英語学部教授



細部に真実が宿るという言説が西欧には存在する。日々の小さな努力がいつかは社会の格差、矛盾を解

きほぐしてくれると信じよう。そのためには多くの読書、対話、様々な活動を行

自主性を身につけよう

中尾 隆行

◆ 国際教養学部教授



自主性こそ大人の態度であり、社会人たる資格の態度である。

何事も人に言われなくてもやる人は一流。言われてやる人は二流。言われてもやらない人は三流である。

退職教員が「学生に贈る言葉」

将来に立ち向かう力を

玉崎 紀子

◆ 国際教養学部教授



学生時代は将来の大きな可能性に向かって道筋をつける時。大学はその可能性へ

極的に専攻分野外の講義にも出て、新しい知を発見してほしい。どんな人生を生きたいか、どんな世界で生きたいかを考え、将来に立ち向かう力を養ってほしい。

自己表現アクティヴに

福吉 瑛子

◆ 国際英語学部教授



青春時代には、楽器とスポーツと外国語が似合う。どれも自ら仕掛けないと身

学問に平安の大道なし

丸山 敬一

◆ 法学部教授



最近マルクスの著作を読む学生も皆無になってしまったので、彼の名著『資本論』の序文の中から次の一文を贈りたい。「学問に平安の大道はない。その険阻な坂道をよじのぼる労苦をいとわぬ者だけが、その輝かしい頂上に到達する栄光を持つのである」。

主体的な関心を持つとう

河宮 信郎

◆ 経済学部教授



卒研ゼミの後半、金融危機や産業不況の話題で原因や見通しを講じた。打上げコンパで「理解し易くてた

めになった」という感想を得た。卒業を控えた学生諸君が、経済の仕組みや就職先と自分の仕事の将来などに主体的関心をもって聴講したおかげである。

人に借りをつくらない

青木 鈞

◆ 体育学部特任講師



大学四年間は「学業」、自信を持って自分の道を「クラブ活動」において、進み、社会に有用とされる如何に感動した場面を幾つ、人間になってほしい。つくったかが勝負だ。人生

新任の5学部長と4研究科長決まる

4月1日から2年間

○九年度新任の学部長、研究科長は五学部、四研究科の九人で、任期満了に伴う学部長選挙、研究科長選挙で決定された。任期は○九年四月一日から二年間。

新任の学部長、研究科長は次の通り。名前、専門分野、年齢（四月一日就任時）。

- 中国文学部 学部長 加藤 佐千夫（かとう・さちお）▽刑事法▽62歳
- 総合政策学部 学部長 佐道 明広（さどう・あきひろ）▽日本の安全保障・防衛政策▽50歳
- 経済学部 学部長 山田 光男（やまだ・みつお）▽計量経済学▽57歳
- 経営学部 学部長 吉田 康英（よしだ・やすひで）▽会計学▽48歳
- 社会学研究科 学部長 村上 隆（むらかみ・たかし）▽計量心理学▽61歳
- 経済学研究科 学部長 梅村 清英（うめむら・きよひで）▽国際貿易論▽40歳
- ビジネス・イノベーション研究科 学部長 寺岡 寛（てらおか・ひろし）▽比較中小企業政策論▽57歳
- 法務研究科 学部長 池野 千白（いけの・ちあき）▽商法▽55歳

※次号（六月発行予定）に新任学部長、研究科長の抱負と略歴を紹介します。

正義感貫徹する人生を

橋詰 洋三

◆ 法務研究科教授



未曾有の国際的金融不安の中で、派遣切りや内定取消など、弱者へのしわ寄せが強まっている。一種の棄

民現象と呼んでよい。諸君は大学生活で涵養した強い正義感を貫徹して、こうした社会的矛盾を解消するために、これからの人生を費やして欲しい。

欧米の歴史、大衆文化など 英語で19テーマの研究発表



30人の学生が個人グループで発表したワークショップ

英米文化学科 「ポップカルチャー・ワークショップ」

国際英語学部英米文化学科の学生が三年度ゼミなどで研究した成果を発表する第五回ポップカルチャー・ワークショップが十二月十三日、名古屋キャンパスで開かれた。

三十人の学生が個人グループ合わせて十九の研究発表を全て英語で行った。発表内容は欧米の歴史、万博や文化事象、SFや冒険小説、幻想文学、大衆文化など多岐にわたり、カナダに関するものが多かった。

発表を聴いた学生や教員などの間で質疑応答が活発に行われた。

発表した学生たちは「四年次の卒業研究への基礎固めになった」「大勢の人間で堂々と話す度胸がついた」「納得のいく成果を出すことができて満足」などと話していた。

国際英語学部非常勤講師のベヴァリー・カレンさんによる特別講演「唇からこぼれる言葉は東京へ向けて…現代日本の劇場翻訳と翻訳の劇場」も行われた。聴衆は発表者を含めて約五十人で、盛会のうちに終了した。(C・アームストロング英米文化学科教授)

総合政策学部

外部審査員招き 5チームがプレゼン

総合政策学部の三年生が、演習科目「プロジェクト研究」で二年間学び、研究した成果を披露する「プロジェクト研究報告会」本選を一月



プロジェクト研究報告会

十六日、名古屋キャンパスで開いた。学生四十人の運営委員会を七月に組織し、携わってきた。

予選を勝ち抜いた五研究チームが、審査員としてお招きした三公共団体九企業の十三人と北川薫学長、同学部教員を前に発表。幅広い分野からの問題発見解決のための政策立案聞き手に分かり易い説明など、同学部が指導している研究手法を心懸けて発表した。

研究成果を発表する学生たち

掛けてプレゼンテーションした。

終了後、審査員と学部生による投票が行われ、『高齢社会での快適な生活』のテーマで発表した坂田プロジェクト研究チーム(遠田沙代さん、服部有里さん、日比里映さん、横峯奈央美さん)が最優秀賞に選ばれた。同チームは坂田隆文准教授の指導の下、フィールドワークやヒアリング調査を実施し、高齢者に優しいスーパールの必要条件について考察した。

春季海外セミナー

ロス、NZ、マニラへ 9学部の39人が参加

国際センター主催の春季週間、ニュージーランド休暇を利用した海外セミナーに九学部三十九人の学生が参加した。フィリピン(マニラ、二月一日から二週間)、アメリカ(ロサンゼルス、二月十六日から二週間)。



現地企業(マニラ)で説明を受ける学生たち

の重要性を深く感じた

「現地企業訪問が今後、就職先を決める良い判断材料になる」などと得たものの大きさを熱く語った。ニュージーランドのセミナーは、マセイ大学の英語研修プログラムを活用して行われた。

た学生は「毎日が驚きの連続」「現地の人とコミュニケーションを通して、英語国際センターまで。次回海外セミナーの募集は五月六日から。詳細は国際センターまで。

900点以上が 過去最多の10人

第6回学内TOEIC

第六回TOEIC学内試験が一月二十五日(一部十二月)に行われ、九百点以上受検者が年々増えている。TOEICは英語によるコミュニケーション能力を測る試験で、平均点四百四十九点。高得点者は就職に有利なため、次回六月十四日に実施。申し込みは五月十一日から。詳細は国際センターまで。

在学中に留学を経験したOB・OG対象の第二回交換留学生同窓会が一月十日、名古屋市内のホテルで開かれた。同窓生三十人のほか、学生は延べ百三十三人を数え、語学力や留学先で学んだ経験を生かし、多方面で活躍している。

〇八年度交換留学生は十人、現在全員がアメリカで学んでいる。〇九年度は十九人が選抜されており、八月に出発する。

30人が出席した同窓会

派遣留学生133人に 第2回同窓会開く

21社の企業に学科PR

英語力と学習成果披露

3年生の研究発表会



流暢な英語でプレゼンテーションする学生

就職活動を始める前に国際英語学部国際英語学科を

企業にPRしようと、三年生が英語による研究発表会

を一月九日、Power of Smell (いい香りが人に与える影響)、Lessons from Finland (フィンランドの優れた教育システムに学ぶ)、Let's Establish Our Identity (私達のアイデンティティを確立しよう)、のスローガンを掲げ、一年間、同学科三年生全員が全力で取り組んだ。企業との交渉にも多くの時間を割き、二十一社二十五人の企業人の出席を得た。

当日は次のテーマで四グループが発表。Trap of Mona Lisa (モナリザが見る人を魅了する理由)、企業の人たちとの懇談会も行われ「英語力、表現力の高さに感心した」「堂々とした発表態度が好印象」などの感想が述べられた。



受賞した(左から)大西、長谷川、吉澤さん

ベンチャービジネスプラングランプリ

学生アイデア奨励賞に情報メディア4年の3人ら

情報科学部メディア科学科四年の長谷川貴弘さん、大西秀和さん、吉澤一平さん、名古屋大学大学院生の浦正広さん(〇五年メディア科学科卒)の共同制作プランが一月十五日、「大学発ベンチャービジネスプラングランプリ」学生ビジネス情報科学部メディア科学科四年の長谷川貴弘さん、大西秀和さん、吉澤一平さん、名古屋大学大学院生の浦正広さん(〇五年メディア科学科卒)の共同制作プランが一月十五日、「大学発ベンチャービジネスプラングランプリ」学生ビジネス

話の機能を活用しながら観光を楽しむ旅行者向けサービスを提案した。今後は旅行、携帯電話、鉄道各社にPRし、事業化を目指す。観光誘致など地域貢献にも繋げたい考えた。「大学発」は、名古屋市中名古屋都市産業振興公社新事業支援センターがベンチャー企業や大学生のビジネスアイデアを発掘し、融資や販売、製品開発などの提携先とのマッチングを目的に実施している。

現代社会学部 社会学部



ドラゴンズ球団職員に報告する学生

観戦環境の調査・分析など

中日球団事務所に結果報告

ドラゴンズプロジェクト

回答数一〇一四、データの分析・解析

査・分析した結果をまとめ、十二月十八日、中日ドラゴンズ球団事務所で、球団職員十数人を前にプレゼンテーションした。

「足度」真のファンの座席区分」などの分析結果とともに「女性ファンの獲得に向けて」等の提案も行った。同学部では、社会調査の実地訓練と調査データの分析・解析手法の修得を兼ねた『ドラゴンズプロジェクト』を〇六年度から実施。学生が主体となって取り組み、ナゴヤドームでのアンケート調査(今年度の有効

べられた。今回は、観戦環境の改善や観客の動員方法、プロ野球をコミュニケーション再生手段に役立てる方法の三点に重点を置き、六カ月かけて調査、研究を行った。球団側からは「調査結果を運営の参考にしたい」と感想が述べられた。



新商品を提案する学生たち

秋学期、産学連携の実践科目「フィールドワーク」(担当・坂田隆文准教授)を開講し、企業(リクルート、井村屋製菓、サークルKサンクス)の協力を得て、商品の企画・提案方法などの講義を行った。

情報科学部研究科修士二年の徳田尚也さんが、(社)電気学会の〇八年度優秀論文発表賞を獲得した。同賞は、三十五歳以下の若手研究者が発表した産業



徳田尚也さん

情報修士の徳田さん 電気学会優秀論文賞

情報化部門の論文の中から毎年一、二点に与えられる。

徳田さんの論文は「似顔絵生成システムPICAS S O 2 のトップダウンとボトムアップを用いた改善」で、似顔絵ロボットの性能向上のための新技術を発表し、高い評価を得た。徳田さんは情報科学部〇七年卒。四月に博士課程に進む。

●中京大学企業セミナー●

主要257社がブース
3年生^延べ2,418人参加

2月3、4日

就職活動の実質的本番を迎えた三年生を対象に、キャリアセンターが主要企業に参加を求めて開く「中

気を体験して就職活動への積極的な備えと覚悟を促すのが狙い。運営には今年も参加企業などに内定している四年生のキャリアアドバイザー

イザーが協力した。

景気の急速な後退から直

前になって参加を取りやめる企業も一部出たが、三日が百三十社、四日が百二十七社の計二百五十七社の主要企業が参加。それぞれブースを設けて人事担当者

会場を訪れた学生は三日が千三百六人、四日が千百十二人。経済の混乱が日本社会に暗い影を落とし始めた中での就職戦線入りとあって、学生たちの表情は

らが学生に應對し、会場は熱気に包まれた。

厳しく、どのブースでも人事担当者に熱心に質問する

大規模セミナー
企業にも好評

参加した企業からは「意識の高い学生と会うことが

できてよかった「前向きな学生が多く、私たちも勉強になった」「大規模で良いセミナーだった。来年も参加したい(回収したアンケート用紙から)」などと学生の熱心さとセミナー開催を評価する意見が目立った。

景氣落ち込み
跳ね返す熱気

0」が、二月三、四の両日、名古屋市熱田区の名古屋国際会議場イベントホールで開催された。

本学主催の企業セミナー

2月3日

2月3日

アイセロ化学、アサヒビール、愛知銀行、朝日印刷、アラクス、イズミツク、伊勢湾海運、伊藤ハム、インテック、エイチ・アイ・エス、NTTデータ東海、NTT西日本、NTTネオメイト、オータケ、オービツク、岡崎信用金庫、小野薬品工業、折兼、花王力スタ

ディングス、サンゲツ、三五、三交不動産、三陽商会、三和化学研究所、三和スクリーン銘板、ジェイアール東海高島屋、JTBトラベルランド、敷島製パン、時事通信社、JALインフォテック、十六銀行、新日本ウエックス、新日本製鐵進和、スズケン、鈴竹、住友電装、住友不動産販売、住友林業、西濃運輸、セー



広い会場いっぱいに主要企業のブースが設けられ、熱気に包まれたセミナー（下はブースでの説明）



2月4日

三菱商事マシナリ、三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ証券、三菱UFJ信託銀行、名糖産業、八神製作所、ヤマザキマザック、郵船航空サービス、ユニー、リンナイ、ワタキユーセイモア

ナツブ、小林クリエイト、知トヨタデジタルクル、サラグループ、笹徳印刷、ズ、トヨフジ海運、名古屋銀行、ザナックス、サンウエーブ銀行、西尾信用金庫、西日本旅客鉄道、日刊スポーツ新聞社、日東工業、日本経済新聞社、日本梱包運輸倉庫、日本生命保険、日本デ

あいおい損害保険、アイカ
工業、アイシン化工、愛知
海運、愛知時計電機、アイ
ホン、旭運輸、旭化成ホー
ムズ、アドバンス・ロジッ
スティックス・ソリユー
ションズ、ANA中部空港、
アルフレッサ、イイダ産業、
いちい信用金庫、イチビキ
INAX、SMC、NEC
ソフトウェア中部、NTT
ドコモ、エプソン販売、大
垣共立銀行、大垣信用金庫
ス、大同メタル工業、大成
研、三菱UFJ不動産販売

ア、Jフロンティアリシ
グ、システムリサーチ、芝
浦メカトロニクス、JT B
中部、清水建設、シヤチハ
タ、JALカーゴサービス、
JALSカイ名古屋、昭和
新光証券、新日本法規出版
スギノマシン、杉本商事、
住友大阪セメント、セント
ラルファイナンス、積和不
動産中部、総合警備保障、
ソーリージョナルセル
ラー、三井物産、三谷
商事、三井造船システム技
術、三井物産、三井物産

企業セミナーに参加し
ブースを設けた企業

スプラズ、桑名信用金庫、レン、瀬戸信用金庫、セブ 央工機、中央三井トラス
興和、交洋、国分、小島ブ シーイレブン・ジャパン、ト・グループ、中京銀行
レス工業、サークルKサン 損害保険ジャパン、第一生 中部府港電機 鶴鈴、デン
クス、三協・立山ホール 命保険、第三銀行、大正製 ソークリエイト、デンソー

印刷、トヨタL&F中部、野村證券、萩原電気、パロ
豊田信用金庫、豊田通商、マ、ビユーテック、富士精
豊田鉄工、豊通物流、トラ工、碧海信用金庫、ベネッ
ンコム、中北薬品、名古屋セコーポレーション、マス
東通、日伝、日興コーディプロ電気、マルアイ、丸善
アル証券、日本銀行、日本三重銀行、みずほインベ
興亜損害保険、日本放送協スターズ証券、三井住友銀行

券、オリバー、オンワード、金属工業、タマデック、陰、名鉄観光サービス、名
樫山、カーマ、カノークス、知多信用金庫、中電シー、鉄百貨店、ヤガミ、ヤマト
蒲郡信用金庫、川本製作所、ティアイ、槌屋、東海光、運輸、山崎製パン、山宗
北川工業、岐阜信用金庫、学、東海澱粉、東海物産、ユーフィット、リコー中部
近畿日本ツーリスト、九鬼、東濃信用金庫、豊川信用金、リスパツク、YKKグルー
産業、クラヤ三星堂、クリ、庫、トヨタ情報システム、愛

資格対策講座 国家試験等合格者 (人)

	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	全国平均 合格率	本学合格率
行政書士	21	16	24	39	31	6.5%	29.0%
宅地建物取引主任者	112	204	267	232	214	16.2%	83.9%
社会保険労務士	4	6	13	23	9	7.5%	18.8%
国内旅行業務取扱管理者	52	54	52	89	95	32.2%	73.1%
総合旅行業務取扱管理者	54	39	41	55	48	20.4%	42.9%
通関士	10	20	4	3	9	17.8%	31.0%
初級システムアドミニストレータ	28	30	17	45	33	28.6%	61.2%
2級FP技能士	(未開講)		47	43	93	25.6%	58.6%
基本情報技術者	(未開講)		6	23	19	23.3%	28.9%
ソフトウェア開発技術者	(未開講)				5	17.0%	29.4%
公認会計士2次	(未開講)	1	0	0	1		
計	281	370	471	552	557		
公務員 (国家I種I種/ 地方上級/国税専門官)	15	16	35	84	92		

注①:合格者数は資格対策講座を受講した現役学生を対象に集計。
注②:08年度の本学合格者数は3月1日現在の判明分。

国家資格試験合格者557人

10年連続前年上回る

学内対策講座受講生

○八年度各種国家資格試験と主要公務員試験の最終的な合格者数(現役学生)がまとまった。合格者はいずれも資格センターが学内で開講している対策講座を受講した学生たちで、○八年度は国家資格試験に五百五十七人、主要公務員試験

公務員は合計211人
過去最多の合格を記録

主要公務員採用試験には九十二人の現役学生が合格した。内訳は国家I種(法文系二人、国家II種三十

に九十二人が合格した。国家資格試験の合格者数は○七年度五百五十二人に比べ五人増。これで九年度に連続して前年を上回る合格者数を記録。各試験の合格率(受験者に対する合格者数)は○八年度も全国平均より軒並み高く、「資格に強い大学を裏付けた。資格別では、行政書士、宅地建物取引主任者、社会保険労務士の試験はいずれも大学ランキング一位の合格者数を輩出。行政書士は全国の十代の合格者三十一のうち十一人(三五・五%)、社会保険労務士も全国の学生合格者五十三人のうち九人(一七・〇%)を本学生が占めた。

○九年度は景気の急激な落ち込みから公務員志望者や資格取得を目指す学生の大幅増加が想定される一方、公務員採用者数の絞り込みが予定されているが、資格センターは「厳しい環境の中でも本学の健闘が印象づけられるように受講者を指導していきたい。意欲ある学生は資格センターの窓口に来てほしい」と呼びかけている。

環境厳しい中
更なる健闘を
資格センター

資格センター

元就職部豊田就職課長
宮川 和男さん
(みやがわ・かずお)
二月七日逝去されました。
78歳。91
96年在職。

元法学部教授
越川 純吉さん
(こしかわ・じゅんきち)
二月十七日逝去されました。
97歳。78
87年在職。民事

合同OB・OG訪問会

第一線の同窓生が
3年生に就職助言

卒業生(左)の説明を真剣に聞く学生たち

企業の第一線で活躍する同窓生が三年生に就職のアドバイスを行うキャリアセーター主催「合同OB・OG訪問会」が十二月十三日、名古屋キャンパスで開かれた。

41社57人が
丁寧な面談

五十七人(四十一社)の同窓生が出席し、面談形式で三年生ら三百五十五人に業界の情報や会社選びの決め手などを丁寧に説明した。学生たちは就職活動のノウハウのほか、福利厚生面

や入社後の研修といった就職後の職場環境などについて積極的に質問していた。同窓生からは「企業研究や自己PRがしっかりできている」「働くことへの意識が高い」など概ね高い評価を得ていたが、「言葉遣いがきちんとできない」などの感想も寄せられた。キャリアセーターは相談会開催にあたって、学生アドバイザーを経験した卒業生を中心に協力を依頼。学生アドバイザーは、就職先の決まった四年生が後輩たちの就職を支援する制度で、二年前にスタートした。

情報理工3 阪口 陵さん

CG・ARTS協会賞

情報理工学部三年の阪口 陵さんは二月二日、CG・ARTS協会から「協会の賞」を贈られた。

CG・IT資格で
学生支援を強化

本学は○七年度に同協会の認定校となり、同年度の普及振興部門、合格率部門の二部門で優秀校に選ばれた。協会賞は各認定校の成績優秀者に贈られる。

教員免許更新の講習
5月に受講者を募集

8月に6科目を開講

○九年度から実施される教員免許更新制に向け、本学が文部科学省に申請していた免許更新のための講習開設が二月十七日認可された。○九年度は六科目(必修一、選択五)を開講する。

人数は次のとおり。
①教育の最新事情(五六
日、十二時間 百人、必修②
③学級集団づくりの指導論
(十・十一日、六時間 六十
人、選択④)
④健康スポーツに関する指導(三日、六時間 六十人)
⑤新しい教科指導(国語一)(三日、六時間、三十人)
⑥新しい教科指導(国語二)(四日、六時間、三十人)
お問い合わせは教務課
教務係(☎052-83
5-7162)へ。

計報

訴訟法。



97歳。78
87年在職。民事

第55代

任期
08年12月から1年間

文化会

幹事長・大杉崇人(法律3) 法律研究会LAWPRAY
 ▽副幹事長・山城亜恵(言語表現3) 出版部▽学術委員長・鈴木亮太(法律3) 考古学研究会▽芸文委員長・太田裕矢(身体3) 吹奏楽団▽豊田委員長・安藤祐人(社会3) 児童福祉活動部▽会計局長・大脇依里子(経営3) 児童文化研究会▽企画運営局長・吉田誠(経済3) 児童文化研究会▽総務局長・鈴木翼(法律2) 考古学研究会▽豊田役員総務・須田達也(情報メ2) サウンドコミュニケーション▽書記局長・三浦悠(法律1) 漫画研究会▽豊田役員庶務・児玉景子(社会3) 児童福祉活動部▽議長・山上綾香(心理3) 司会放送部▽八事監査・鈴木由佳(経済3) 写真部・梶川健太(日本文学3) 混声合唱団・津谷公章(法律2) 法律研究会LAWPRAY▽豊田監査・中岡祐貴(身体3) 演劇部②BEGIN THE KID (敬称略)

『現状に甘んじず
日進月歩の精神で』

幹事長 大杉 崇人(法律3)

法律研究会
LAWPRAY

十二月三日に発足した第五十五代文化会執行部は、歴代の伝統を守り続けるとともに、現状維持に甘んじることなく、積極的なもの事に取り組みたい。私達役員は常にそのことを念頭に置き、よりよいものを次の代へと渡せる努力をする。その努力を成果へと繋げるために、執行部は様々な角度から検討や議論を各クラブや文化会会員と重ね、文化会の更なる発展のために努めていきたい。

参加者多く151人
お互いの絆深まる

文化会



話し合った内容を発表する学生

吉田 誠

今回のリーダーズキャンプをきっかけに文化会内での交流が活発になり、更なる文化会の発展に繋がると役員一同願っている。(企画運営局長・経済3・)

新執行部がスタート

クラブ間交流で研修
リーダーズキャンプ

文化会リーダーズキャンは二月十六・十八日、石川県山中温泉で開催した。間の交流を活性化を行った。

今年は参加者が百五十一人と例年に比べて多く、クラブ間や学年間の交流を活性化を行った。

今年のテーマは「絆」。

久和 稔造

主な活動は、部長や会計による会議。それ以外に役職についていない会員の一般会議も行い、文化会組織への理解をより深めてもらうため、手紙形式を用いて執行部が説明した。レクリエーションも行い、絆が深まったと思う。

体育会

第53代

任期
08年11月から1年間

幹事長・浅井亮二(健康3) ソフトテニス部▽副幹事長兼会計担当局長・板津有紀(国際英語3) アイスホッケー部▽副幹事長兼企画運営担当局長・成田紘章(体育3) 陸上競技部▽安全対策担当局長・森順平(体育2) 準硬式野球部▽広報担当局長・久和稔造(経済2) 卓球部▽総務担当局長・阿武美菜子(言語表現2) 陸上ホッケー部▽編集担当局長・鈴木聖平(体育2) サッカー部▽企画運営担当局長・各務優太(体育1) 剣道部▽広報担当局長・山本篤史(機械情報1) 合気道部▽書記担当局長・井上貴裕(体育1) 硬式野球部▽渉外担当局長・深尾江莉香(心理1) 空手道部▽会計担当局長・和田千穂(日本文学1) ソフトテニス部 (敬称略)

『体育会の価値を高め
応援される大学へ』

幹事長 浅井 亮二(健康3)



ソフトテニス部

第五十三代体育会幹事会は、十一月十九日の役員改選により発足した。これまで多くの先輩が作り上げてきた輝かしい伝統を重んじ、更なる発展、未来への礎を築きあげていきたい。その中で私は体育会クラブ

二月十一・十三日の三日、山梨県富士河口湖温泉、大地温泉で、第四十二回体育会リーダーズキャンプを行った。

「幹事会のHP」や
「自覚と仕事」討議

体育会



より良い体制作りへ意見を交換する学生たち

「マは「発信」。一日目は竹内外夫体育会長が柔道と建学の精神について講演。二日目は新設する体育会幹事会ホームページや、体育会クラブとしての自覚と仕事について意見交換した。今回のキャンプで話し合った意見をもとに、よりよい体制を確立し、体育会の発展に繋げていきたい。

(広報担当局長・経済2・)

発表会

文化会クラブ

●皆が一丸となり完成

演劇部「BEGIN THE KID」

第18代卒業公演

私達BEGIN THE KIDは年四回の公演を軸に活動している。一月十七



公演を無事に終え、ポーズを取る
②BEGIN THE KIDの部員たち

十八日に、第十八代の卒業公演「asle ACT」/「クロニクル・ゼロ」を名古屋・天白のナビ・ロフトで行った。

四年生が中心となつて十一月月上旬から稽古を積んできたが、これまでにない規模の裏方作業等もあり大変だった。最終的には皆一丸となつて芝居を完成させた。本番には多くのお客様が来場し、大盛況のうちに幕を閉じた。今回の公演が最後となる四年生から多くの

ことを学んだ。これからもそのことを活かし、よりよい芝居を作っていきたい。(現代社会?大崎 友貴)

●「最高の舞台」を披露

演劇部 劇団いかつち

師走公演



「一枚の物語」を演じた劇団いかつち部員

私たち劇団いかつちは、年に三回公演を行っている。その中でも、十二月六日、七日に名古屋・大須の七ツ寺共同スタジオで行った師走公演「一枚の物語」は、三回生の引退公演であり、一年間の集大成でもあるので、毎年、特に力を注いでいる。

約三ヶ月間にもおよんだ稽古では、皆がよりよいものを作ろうと真剣になるあまり、意見がぶつかり合い、トラブルも多々あった。最後までお客様に楽しんでいただくような舞台を完成させたと思う。(経済?細川 創一朗)

●「1つの音楽」を作った



1年間の練習の成果を披露する吹奏楽団

吹奏楽団

第25回定期演奏会

今年目標を「1(ひと)つ」とし、団員一人ひとりの思いや考えを知ることの大切さを感じながら、全員で一つのものを作り上げようと努力してきた。

一年間の集大成である定期演奏会では、お客様に楽しんでいただけるステージ、私たちにはできない「1(ひと)つ」の音楽をつくることできたと思う。ご支援、ご協力いただいた方やお客様に、団員一同、感謝の気持ちで二杯だ。(情報?水野 輝)

●部員も楽しんで演奏

軽音楽部

第36回リサイタル

軽音楽部(New Sounds Jazz Orchestra)は十二月二十七日、名古屋・天白文化小劇場で三十六回目の

リサイタルを開催した。十七人編成のビッグバンド形式での迫力ある演奏を聴いて楽しんでいただけるよう、日々熱のこもった練習を行った。

当日はたくさんのお客様にご来場いただいた。有名な曲から知られざる名曲まで十四曲を演奏。一年間の集大成を存分に発表することができ、また部員自身も楽しんで演奏できた。

〇九年度も同じ十二月二十七日に同会場でのリサイタル開催が決定している。(英米文化?神谷 佐保)



ビッグバンド形式で演奏する軽音楽部部員たち

美術部

第47回梅村学園美術展

1月28日~2月1日
名古屋博物館

河合陽子さん(法律?)の作品「猫のいる風景」



大小様々なキャンバスに描いた風景画や空想絵画、人物画など、個性溢れる作品を展示した。部員それぞれが持ち味を生かし、上手く表現していた。お客様からは高い評価が寄せられ、楽しんでいただけたと思う。写真、書道、美術の三クラブの力作が一つの展示場に並べられ、様々な芸術が調和した良い美術展となつた。今回得たことを生かし、今後の活動をより良いもの

書道部

この美術展は作品形式の決まりがないので、一人ひとりが漢字、とりが漢字、かな、調和



高木佳奈子さん(言語表現?)の作品「万葉集の一首」

写真部

(法律?江川 祐太)

各部員が自由に撮影した自由作品と、新しい試みとして一年「愛」、二年「音」、三年「楽」、四年「社会について」と学年ごとのテーマを決めて撮影したテーマ作品の一人二作品を出展した。



中西菜海さん(日本文学?)の作品「糸電話」

OB・OGも参加して 第40回記念定期演奏会

混声合唱団

終演後に祝賀会

二月十四日に中京大学文化市民会館ブルニエホールで、第四十回記念定期演奏会を行った。

テーマ「ReTake off」には、数年前に休団状態から復活し、四十回という節目を迎えた混声合唱団が、未来に向かって再び飛び立つべく意気込みを込めた。演奏会は四部構成で、第一、三部が組曲を歌うステージ、第二部が寸劇を交えながらなじみのある曲を歌うアトラクションステージ、第四部が四十回記念としてOB・OGとの合同ステージを行った。



①祝賀会に参加した皆さん
②七百人以上の観客を前に合唱する団員たち

終演後にホテルグランコートで記念パーティーが開かれ、梅村清英副理事長、北川薫学長から祝辞をいただいた。歓談の時間には、現役の団員、OB・OGらが互いに労をねぎらう姿が見受けられた。最後に大橋拓弥団長が客演の先生、大学関係者、他大学合唱団への感謝の言葉と、第五十回に向けての抱負を語った。
(経済・国保 達矢)

●ジャンル幅広く選曲

十二月五日に名古屋・天白文化小劇場で、第三十九回定期演奏会を行った。クラシック以外にもポップスや映画音楽など、いつも以上に様々なジャンルの楽曲から選曲し、幅広い層のお客様に楽しんでいただけるよう心がけた。

本番では部員全員、一年(心理3・鬼頭 俊和)に努力していきたい。

第39回定期演奏会

ギターアンサンブル

間の練習の
集大成と呼
ぶにふさわしい演奏が
できた。ご来場くださ
ったお客様にも楽しんで
いただけたと思う。
この演奏会で学んだこ
とをこれからの活動に
生かし、より多くの方
にクラシックギターの
良さを伝えられるよう
に努力していきたい。

クリスマスに呼ばれ 子どもたちと楽しく



クリスマス会で上演した人形劇

児童福祉活動部
ちるどれん

子ども会で人形劇

十二月はたくさんの子ども会から、クリスマス会に協力して欲しいという依頼がくる。クリスマス会では例年、人形劇を上演する。今回のテーマは「大切な人」で、大好きな人にその気持ちを伝える大切さなどを子どもたちが

ちるどれんは十一月から練習を始め、各子ども会で成果を披露した。一緒に遊び、触れ合ったりもした。子どもたちと遊ぶのは本当に楽しい。いつも私たちの元気を分けてもらっている。これから子どもたちの笑顔のために、安全に配慮しながら、活動していきたい。

(現代社会2・大黒 冨璃)

2009年度 在学生の学費

(単位:円)

項目	年次	1年次	2年次	3年次	4年次
授業料	入学金	200,000			
	法・経済学部	735,000	740,000	745,000	755,000
	現代社会学部	735,000	740,000	745,000	
	社会学部				755,000
	文学部	755,000	760,000	765,000	775,000
	国際英語学部(国際英語)	765,000	770,000	775,000	785,000
	国際英語学部(英米文化)	755,000	760,000	765,000	775,000
	国際教養学部	785,000	790,000		
	心理学部	790,000	795,000	800,000	810,000
	総合政策学部	785,000	790,000	795,000	805,000
	経営学部	735,000	740,000	745,000	755,000
	情報理工学部	865,000	870,000	875,000	885,000
	生命システム工学部			870,000	880,000
	体育学部	820,000	825,000	830,000	840,000
教育充実費	法・経済学部	230,000	225,000	220,000	220,000
	現代社会学部	230,000	225,000	220,000	
	社会学部				220,000
	文学部	230,000	225,000	220,000	220,000
	国際英語学部(国際英語)	280,000	275,000	270,000	270,000
	国際英語学部(英米文化)	240,000	235,000	230,000	230,000
	国際教養学部	240,000	235,000		
	心理学部	275,000	270,000	265,000	265,000
	総合政策学部	230,000	225,000	220,000	220,000
	経営学部	230,000	225,000	220,000	220,000
	情報理工学部(情報システム工・情報知能)	310,000	305,000	300,000	300,000
	情報理工学部(情報メディア工)	345,000	340,000	335,000	335,000
	情報理工学部(機械情報工)	345,000	340,000		
	生命システム工学部			335,000	335,000
実験実習費	体育学部	300,000	295,000	290,000	290,000
	体育学部特別施設設備費	50,000	50,000	50,000	50,000
	心理学部	30,000	10,000	10,000	10,000
	経営学部	30,000			
	情報理工学部(情報システム工・情報知能)	60,000	60,000	60,000	60,000
	情報理工学部(情報メディア工)	95,000	60,000	60,000	60,000
	情報理工学部(機械情報工)	60,000	60,000		
	生命システム工学部			60,000	60,000
	体育学部	40,000	20,000	20,000	20,000
	オリエンテーション実習費	6,000			
	海外研修費				
	国際英語学部(国際英語)	250,000	370,000		
	法・経済学部	1,165,000	965,000	965,000	975,000
	現代社会学部	1,165,000	965,000	965,000	
合計	社会学部				975,000
	文学部	1,191,000	985,000	985,000	995,000
	国際英語学部(国際英語)	1,495,000	1,415,000	1,045,000	1,055,000
	国際英語学部(英米文化)	1,195,000	995,000	995,000	1,005,000
	国際教養学部	1,225,000	1,025,000		
	心理学部	1,295,000	1,075,000	1,075,000	1,085,000
	総合政策学部	1,215,000	1,015,000	1,015,000	1,025,000
	経営学部	1,195,000	965,000	965,000	975,000
	情報理工学部(情報システム工・情報知能)	1,435,000	1,235,000	1,235,000	1,245,000
	情報理工学部(情報メディア工)	1,505,000	1,270,000	1,270,000	1,280,000
	情報理工学部(機械情報工)	1,470,000	1,270,000		
	生命システム工学部			1,265,000	1,275,000
	体育学部	1,410,000	1,190,000	1,190,000	1,200,000

三重中京大学ニュース



佐藤教授

新学長に佐藤 昭 現代法経学部長

4月から 学長選挙で選出

三重中京大学・同短期大学部は十二月十五日、三月末で退職の佐伯富樹学長の

後任を選ぶ学長選挙を行い、現代法経学部長の佐藤昭教授を選出した。任期は、佐伯学長の残りの任期である

後任を選ぶ学長選挙を行い、四月一日から二〇一三年三月末まで一年間。佐藤教授は五十九歳。中京大学文学部英文学科卒業

を務め、現在三期目。佐伯学長は体力的な限界を理由に、二期目の学長任期を一年残して退職する。

現代法経学部長は高橋教授 三重中京大学は一月二十八日、佐藤昭・現代法経学部長の学長就任に伴う学部長選挙を行い、高橋保幸教授を選出した。任期は佐藤学部長の残任期間の四月一日から一年間。

短大部長には 杉崎教授再任 三重中京大学短期大学部は二月二十六日、任期満了(三月三十一日)に伴う学部長選挙を行い、杉崎清子学部長(食物栄養学科教授)を再任した。任期は四月一日から二年間。

創作作品・提言論文コンクールで表彰式

三重中京大学短期大学部学友会主催の〇八年度「創作作品・提言論文コンクール」の入賞作が決まり、二月三日、表彰式が行われた。創作作品は鈴木秀典さん(こども2)の「デジタル紙芝居「ココロ」」、創作料理は浦由紀子さん(食物栄養学科)の「ココロ」。

文は大西一未さん(こども1)の「嘘の真実」が、最優秀賞に輝いた。学生たちの豊かな感性とアイデアを競うコンクールは四年目。創作作品に三十二点、創作料理に八点、提言論文に二十一点の応募があり、こども学科と食物栄養学科の教員が審査した。表彰式では学友会会長の杉田勝雄・食物栄養学科教授から、最優秀賞に三万円分、優秀賞(各部門一人)に一萬五千元分の旅行券が贈られた。

文科省の委託事業 保育士の学び直し支援講座始まる



社会人学び直し講座の開講式で挨拶する佐伯学長

ITの活用など

助の方法やソーシャルワーク、カウンセリングなどを学んでもらうのが目的。

初日は三重中京大学四号館で開講式が行われ、佐伯富樹学長や黒田和博・三重県こども局こども家庭室副室長が「保育現場で役立つスキルを身につけてほしい」と受講生を激励。担当

開設した障害児の観察や預かり保育に利用する「プレイルーム」を公開した。この後、六号館の情報処理教育センターで伊藤健次・名古屋経済大学教授の講座「こども家庭福祉実践へのIT活用」が行われ、二十八人がウェブサイトの知識や技術を学んだ。

プログラムの三重県総合文化センターを主会場に、一〇年度末まで講座のほか講演会、臨床実習などが行われる。

1年生と学長が語る会

佐伯富樹学長が現代法経学部一年生から学生生活の感想などを聞いて、学内改善の参考にする「学長と語る会」が、十二月中のランチタイムに五回、本部棟会議室で開かれた。(写真)



ゼミ単位で参加を呼びかけ、全一年生の約七割に当たる百六人が参加した。佐伯学長は、ロの字型のテーブル席で学生と向き合い、

一緒にサンドイッチを食べながらキャンパス生活の様子や大学に対する注文などを聞いた。意欲的に部活動や資格取得に取り組む学生がいる反面、生活の軸を学外に求めたり、教員の研究室を交流の場を開放するオフィスアワー制度を知らないなど、学内の自由な時間の過ごし方に戸惑う学生もいた。

や被災体験者の話を聞いた。構造物の耐震を研究している名古屋大学大学院環境学研究所の福和伸夫教授が「過去と現在を比較し、将来の地震に備える」と題して基調講演した後、福和教授をコーディネーターにシンポジウム「災害に対して私たちはどうする?」を開催。パネリストは百五銀行

三重県と共催「防災」で講演会とシンポジウム

三重中京大学は三月七日、松阪市の嬉野ふるさと会館で、三重県と共催して「防災まちづくり」をテーマにした講演会とシンポジウムを開催した。

をテーマに開いてきた公開講座「地域・松阪に学ぶ」の一環。今回は東海地震や地球温暖化による災害発生が懸念される中で、地域防災の現状と対策について、専門家や救助活動の体験者

支店長時代に支店水没に遭った三重中京大学客員研究員の西孝さん、アルジェリア地震(〇三年)で国際緊急援助隊として派遣された松阪地区広域消防組合消防司令の三木淳さんら四人で、会場では、三重県防災危機管理部や松阪市の防災フェアも開かれた。

三重中京大学ニュース

このページのお問い合わせは三重中京大学 ☎0598-29-1122へ

名古屋キャンパスのアートギャラリー

C²
C-SQUAREC・スクエア
09年度の開催予定

新しいCスクエア



移転しました

C・スクエアは4号館1階に移転しました。場所は412教室とキャリアセンターの間で、ガレリア大階段を上がった右側です。

第89回 4月13日(月)～5月16日(土)

大西伸明展 垂直集め 【立体ほか】

身の周りにあるものを型取り、樹脂で再現した作品。細部にも徹底したこだわりを見せ、材質感までみごとに表現する。

第90回 5月25日(月)～6月20日(土)

吉増剛造展 光の棘 【詩、写真、映像、打刻銅板ほか】

作家は写真家、映像作家としても注目を集めているわが国を代表する詩人。本展では視覚に訴求する作品を中心に構成。

第91回 6月29日(月)～7月25日(土)

山田純嗣展 【版画、インスタレーション】

立体作品をもとに制作される版画は、この作家ならではの世界を表現して評価が高い。本展ではその立体作品も公開予定。

第92回 9月7日(月)～10月10日(土)

三瀬夏之介展 【絵画】

墨や顔料や和紙など伝統的な画材を使いながら、既存の枠組みを越える作品づくりで、今もっとも注目されている画家の一人。

第93回 10月19日(月)～11月14日(土)

石川直樹展 【写真】

北極南極間の人力踏破や七大陸最高峰登頂の経験をもつ冒険写真家。最近の作品は人類学的民俗学的関心が強く出ている。

第94回 11月24日(火)～12月19日(土)

柴田鑑三展 【立体】

スタイロフォームなど一般の彫刻家が避けるような素材をあえて使い、その素材ならではの作品形成手腕に注目したい。

※上記予定は変更する場合があります。

※上記はC・スクエア独自の企画であり、他に学生作品の展示などを行います。

※入場無料。日曜・祝日(但し、授業実施日は開館)・中央大学休業日は原則休館です。

Works Published



刑事法の基礎
平川 宗信著

著書紹介

刑事法の基礎

平川 宗信著

その歴史・国際比較・思想等を踏まえ、独自の主体性論と「憲法的刑事法学」の理念に立脚して体系的に解説した概説書。法学部の「刑事法入門」のテキストや、初学者・既習者・法科大学院生等が解釈論をより深く理解するための参考書として好適である。

著者は法学部教授。有斐閣刊。本体二、八〇〇円。

情報科学部メディア科学科卒業制作展が、新装移転したC・スクエア(名古屋キャンパス四号館)で、1



メディアアートの作品が並んだ卒業制作展

複合的で多彩 12作品

メディア科学科卒業制作展

現手法はさまざまで、この分野に不慣れな来場者も楽しんで鑑賞し体験していた。

時々刻々変化するインターネット上の検索情報を視覚的に見せる作品など表

現手法はさまざまで、この分野に不慣れな来場者も楽しんで鑑賞し体験していた。

時々刻々変化するインターネット上の検索情報を視覚的に見せる作品など表

現手法はさまざまで、この分野に不慣れな来場者も楽しんで鑑賞し体験していた。

現手法はさまざまで、この分野に不慣れな来場者も楽しんで鑑賞し体験していた。

健康・余暇・スポーツシリーズ②

私のシンクロ人生

スポーツコメンテーター
日本オリンピック委員会(JOC)理事・
アスリート専門委員会委員長

小谷 実可子さん

「三歳で水泳を始め、九歳の時誘われてシンクロの世界に入った。もともと、

という気持ちで湧いてきた。世界のトップを走る米国選手たちは、専用の深いプールで思う存分練習しているという。行くしかないと思

「中学三年で国際大会を経験すると、一番上を目指して戦える選手になりたい」とい

「中学三年で国際大会を経験すると、一番上を目指して戦える選手になりたい」とい

五輪招致の手伝いで
次の世代をサポート

ながらなかった。がした。心機一転、基本練習を繰り返す日々が続く。ソウルとバルセロナの五輪で代表選手に選ばれた。ソウルではソロとデュエットで二つの銅メダルを獲得。一方、バルセロナでは補欠で出場は叶わなかった。ただ、オリンピックの本場の醍醐味を教えられたのはバルセロナだった。

同じ努力をしても、『絶対にメダルを取る』という心持か、あるいは『大丈夫かな?』という状態で臨むかで、明暗は分かれる」

「今、二〇一六年のオリンピックを東京に招致する活動を手伝っている。私が二つのオリンピックによって

を総なめし、一年二カ月のシンクロ留学を終えた私は、意気揚々と帰国。ところが、帰国後最初の大会で四位。基本を重視する日本では、アメリカ流の派手なアピールは点数につ

公開講座

公開講座の開催はホームページで順次ご案内しています。

人生の財産を築くことができたように、オリンピックはアスリートたちの歴史を創っていく。そのサポートパス431教室

期三月二十八日、二期同三月二十六日に開かれ、十二人が十二作品で臨んだ。作品はメディアアートの複合的で多様なジャンルにふさわしく多彩で、同じ体験型の作品でもコンピューターを使ったインタラクティブ(双方向的)なものもあれば、手回りのアナログ作品もあるといった具合。視覚と聴覚(音・音楽)とを緊密に結びつけた作品が多かったが、音に特化した作品、作者自身の身体を使った作品、ゲーム性のある作品、仮想物体に触れる作品、時々刻々変化するインターネット上の検索情報を視覚的に見せる作品など表

豊田 アイスアリーナに レインボーリンク完成



初滑りの本学選手と地元選手たち

本学選手ら初滑り

地元選手も

豊田キャンパスのフィギュアスケート専用施設アイスアリーナに、レインボーリンク(サブリンク)が増設され、二月十四日、竣工式とオープニングセレモニーが行われた。

竣工式で、梅村清弘総長・理事長は「世界に誇る練習環境。選手たちは大いに利用を」、北川薫学長は「動きを三次元的に捉えるカメラを設置し、研究施設としての充実も」、杉野邦

廣教育後援会長は「授業などの教育と、学生の交流に役立つ施設が完成した」とそれぞれ挨拶した。

オープニングセレモニーでは、曾根美樹(体育4)、感想や意気込みを語った。

フィギュアGPファイナル

浅田真央選手(4月入学)優勝

小塚崇彦選手(体育2)準優勝

安藤美姫選手(体育3)無良崇人選手(4月入学)世界選手権へ4人

四月に体育学部に入学的る浅田真央選手(中京大京高3)、無良崇人選手(倉敷翠松高3)、本学の安藤美姫選手(体育3)、小塚崇彦選手(体育2)が今シーズ

浅田選手は十二月のGPファイナル(韓国で二度目の優勝を果たし、初出場の小塚選手も準優勝に輝いた。その後の全日本選手権(長野)は浅田選手が三連覇の

地元のジュニア、ノビス選手四人も滑走した。レインボーリンクは既設のメインリンク(オーロラリンク)に隣接し、国際規格より一回り小さい40m×20m。リンク周りのフェンスがなく、二壁面に大きな鏡が据え付けられている。

優勝、小塚選手が二位、安藤選手と無良選手も三位に入り、男女表彰台の六選手の中の四人を本学園選手が占めた。

二月の四大陸選手権は浅田選手と小塚選手が出場し、ともに三位に入った。

四選手は三月二十三日開幕の世界選手権(ロシアサンクトペテルブルク)に出場する。



体育学部創作ダンス発表会

体育学部創作ダンス発表会が十二月十七日に中京大学文化市民会館で行われた。実技科目「舞踊」の一環で、学生が授業で創作したダンスを取り組むことができた。

私はスタッフとして一年を通して授業や作品創りの補助をした。約四百人の出演者の学生と交流し、まとめることができたと思う。

同二十日の豊田スタジアム「雪まつり」に、発表会から舞踊Ⅲ履修者、どまつりサークル晴地舞、ダンス部が参加し、地域の方と交流して充実した時を過ごした。(健康4・小木曾 剛)

室伏選手の「銅」決まる

北京五輪

アテネの金に続く

発覚し、繰り上げの可能性が出ていた。国際オリンピック

メダルに続く二大会連続のメダル獲得が確定した。



男子ハンマー投げの室伏広治選手(体育卒、体育学研究科研究員・ミズノ)が正式に決まった。

室伏選手は北京五輪で万全でない体調を克服して五位入賞。その後、二、三位の選手にドーピング違反が

シンクロナイズド・スイミング

木村真野、紗野さん姉妹(体育4)世界選手権の日本代表に

シンクロナイズド・スイミングの木村真野、紗野さん姉妹(ともに体育4)が一月二十五日、七月にロンドンで行われる世界選手権のチーム(八人)日本代表に選ばれた。

姉妹は十二月のワールドトロフィー2008(マドリッド)のデュエット(二人の部)で銅メダルを獲得し、初の日本A代表入りを果たしていた。

姉妹は低い身長の手で

を克服して代表の切符を手にしただけに「何事も諦めず自分に厳しく頑張ります」と意欲的で、デュエット出場も目指している。

デュエット出場を目指す真野(左)、紗野(右)さん



モーグル伊藤みき選手(体育3)世界選手権銀メダル

バンクーバー五輪出場内定

スキー競技部の伊藤みき選手(体育3)が三月八日、

フリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会デュアルモーグルで銀メダルに輝いた。前日のモーグルも四位入賞を果たした。

同大会は一〇年バンクーバー冬季五輪の代表選考会を兼ねており、三位以内に

入った伊藤選手は〇六年トリノ大会に続き五輪切符を手にした。トリノ大会は二十

位だった。伊藤選手はW杯モーグル

(一―三月、全十戦)でも安定した成績を残した。二月の第八戦では三位に入り、主要国際大会で初の表彰台に上った。最終戦を残し、総合六位(昨年十位)と健闘している。

また、三月十四、十五日に行われた全日本選手権(長野)ではモーグル、デュアルモーグルの二種目で優勝。七度目の挑戦で初の栄冠を手にした。

白川選手はスノーボードのアルペン種目パラレルジヤイアントスラロームで第四位に、船渡選手はスキーのジャンプ種目ラージヒルと団体戦で第五位の成績でそれぞれ入賞した。

白川尊則選手(体育4)船渡裕太選手(体育3)冬季ユニバ入賞

スキー競技部の白川尊則選手(体育4)と船渡裕太選手(体育3)が第二十四回ユニバーシアード冬季競技大会(二月、中国)に出場し、活躍した。

白川選手はスノーボードのアルペン種目パラレルジヤイアントスラロームで第四位に、船渡選手はスキーのジャンプ種目ラージヒルと団体戦で第五位の成績でそれぞれ入賞した。

スノー競技部の白川尊則選手(体育4)と船渡裕太選手(体育3)が第二十四回ユニバーシアード冬季競技大会(二月、中国)に出場し、活躍した。